

書名	<b>万葉樵話</b>			著者名	多田一臣／著		
出版社	筑摩書房	ISBN	978-4-480-82382-3	本体価格	¥2,000	発売	2020/12/1
内容	今まであまり語られることのなかった『万葉集』の隠れた魅力について縦横無尽に筆を振るった『万葉集』こぼれ話。知っているようで知らないおもしろい話が満載。						

書名	<b>日本古典と感染症【ソフィア文庫】</b>			著者名	ロバート キャンベル／著		
出版社	KADOKAWA	ISBN	978-4-04-109942-1	本体価格	¥920	発売	2020/12/24
内容	古の人々はいかに病と向き合ってきたか？万葉集から、方丈記、江戸の役者絵、正岡子規まで。古典籍をひもとけば、古の人々がどう病と向き合い、苦しい状況の中で希望を見出していったのかがわかる。歴史を学び、現代の糧とする文庫書き下ろし！						

書名	<b>地形で読み解く古代史(仮)【PHP文庫】</b>			著者名	関 裕二／著		
出版社	PHP研究所	ISBN	978-4-569-90091-9	本体価格	¥840	発売	2020/12/3
内容	地形を見れば、古代史の意外な真実が見えてくる！神話から縄文、邪馬台国、ヤマト建国、大化改新、平安まで歴史の「なぜ？」に迫る。						

書名	<b>万葉の恋うた</b>			著者名	上野誠／監修 花村えい子／絵 こどもくらぶ／編集		
出版社	ミネルヴァ書房	ISBN	978-4-623-09100-3	本体価格	¥3,000	発売	2020/12/8
内容	万葉集の歌を、絵ものがたりと万葉文化の第一人者のわかりやすくてのしい解説で贈る好評シリーズ。花村えい子氏の叙情ゆたかな絵本で導入部分を描き、後半は、歌の意味や背景を、奈良大学の上野誠氏の監修により紹介する。日本のことと言葉を自然に味わう一冊。第3巻は、平城京での市場の賑わいや、衣服のための麻づくり、農作業の様子に焦点を当て、万葉時代の人々の暮らしぶりや、愛しい人を思う恋の歌を紹介する。						

書名	奈良のトリセツ			著者名	昭文社企画編集室／編集		
出版社	昭文社	ISBN	978-4-398-14813-1	本体価格	¥1,600	発売	2020/12/11
内容	①地図、地形で読み解く奈良の台地 ・人類の文明発展につながった!? 二上山の成り立ちとサヌカイトの技術力 ほか ②奈良を駆ける交通網 ・最古の市が開かれた 海石榴市は男女の出会いの場だった ほか ③奈良で動いた歴史の瞬間 ・古墳の密集地帯・奈良盆地 なぜ古墳が造られなくなった? ほか						

書名	カラー版 地形と地理でわかる古代史の謎			著者名	千田 稔／監修		
出版社	宝島社	ISBN	978-4-299-01203-6	本体価格	¥1,100	発売	2020/12/18
内容	なぜ、新元号「令和」の由来になった梅花の宴は、大宰府で催されたのか?なぜ、古代宮殿都市が飛鳥に続けざまに建設されたのか?なぜ、最澄は比叡山に日本仏教の母山を開山したのか?謎多き古代史の秘密は「地形」と「地理」に注目することで解ける!従来の政治・経済・社会・文化とは異なる新たな歴史へのアプローチで、「古代史」がますます面白くなる。日本人の誕生からいにしへの王朝文化まで、全60項目を歴史の「舞台」へといざなうツール、カラー地図・地形図つきで解説!!						

書名	日本はこうしてつくられた			著者名	安部 龍太郎／著		
出版社	小学館	ISBN	978-4-09-343445-4	本体価格	¥1,200	発売	2020/12/21
内容	日本の成り立ちを現地取材で謎解き 直木賞作家・安部龍太郎氏渾身の歴史紀行。〈古代日本人はなぜ大和の地を中央集権的な都として選んだのか?〉という大命題を黄巾の乱以降混乱した中国、朝鮮半島情勢を受けた〈三世紀の明治維新〉の影響だったという説を現地取材から読み解く章からスタート。						

書名	消えた甲子園 2020高校野球 僕らの夏			著者名	朝日放送テレビ「2020高校野球 僕らの夏」取材班		
出版社	集英社	ISBN	978-4-08-788051-9	本体価格	¥1,400	発売	2020/12/26
内容	新型コロナウイルスの影響で史上初めて、春・夏ともに甲子園が中止となった2020年。特別な夏、球児たちが刻んだ「僕らの証」とは? 朝日放送テレビ「僕らの夏 2020高校野球」取材班だから見つめることができた、球児たちの感動ドキュメント! <本書登場高校一覧> ※掲載順 智弁和歌山(和歌山) / 仙台育英(宮城) / 帯広農業(北海道) / 智弁学園(奈良) / 聖光学院(福島) / 磐城(福島) / 天理(奈良) / 日本航空石川(石川) / 鳥取城北(鳥取) / 履正社(大阪) / 花咲徳栄(埼玉) / 大分商業(大分) / 仁川学院(兵庫) / 平田(島根) / 山梨学院(山梨) / 岡山県共生(岡山) / 阿波(徳島)						